

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年1月7日(2010.1.7)

【公開番号】特開2008-136638(P2008-136638A)

【公開日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2006-325176(P2006-325176)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の絵柄を可変表示する絵柄表示手段と、
絵柄の可変表示を開始させるべく操作される始動操作手段と、
前記絵柄の可変表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、
前記始動操作手段の操作に基づいて前記絵柄の可変表示を開始させ、前記停止操作手段の操作に基づいて前記絵柄の可変表示を停止させるように、前記絵柄表示手段を制御する制御手段と、

前記絵柄の可変表示領域における予め定められた有効位置に付与対応入賞が成立したことに基づいて遊技媒体を付与する媒体付与手段と、

所定の開始条件が成立した場合に遊技状態を通常遊技状態よりも遊技者に有利な特別遊技状態に移行させるとともに、当該特別遊技状態開始からの前記媒体付与手段により付与された付与累積数が予め定められた規定数に達したか否かを判断し、当該規定数に達した場合には特別遊技状態を終了させる特別遊技状態移行手段と、

遊技状況を報知する報知手段と、

当該報知手段を制御する報知制御手段と

を備え、

前記付与対応入賞として、少なくとも第 1 付与対応入賞と第 2 付与対応入賞とを設定し、

前記媒体付与手段は、前記第 1 付与対応入賞が成立したことに基づいて第 1 付与数の遊技媒体を付与するとともに、前記第 2 付与対応入賞が成立したことに基づいて前記第 1 付与数とは異なる第 2 付与数の遊技媒体を付与し、さらに前記特別遊技状態において遊技媒体の付与途中に前記付与累積数が前記規定数に達したとしても、その遊技回における入賞に応じた遊技媒体数の付与を完了させる構成とし、

前記報知制御手段は、

前記第 1 付与対応入賞又は前記第 2 付与対応入賞の少なくとも一方に関して、その入賞が成立するべきか否かを、前記特別遊技状態における遊技の進行状況に基づいて判定する判定手段と、

当該判定手段の判定結果に基づいて、当該判定手段の判定対象となっている入賞に関し

てその入賞が成立すべき旨の特別報知を実行するように前記報知手段を制御する報知実行制御手段と

を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記付与累積数を把握する付与累積数把握手段を備え、

前記特別遊技状態移行手段は、前記付与累積数把握手段の把握結果に基づいて前記付与累積数が前記規定数に達したか否かを判断し、当該規定数に達した場合には特別遊技状態を終了させ、

前記判定手段は、前記付与累積数把握手段の把握結果に基づいて、前記入賞が成立すべきか否かを判定することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記始動操作手段の操作に基づいて役の抽選処理を実行する抽選手段を備え、

前記役として、第 1 付与役と第 2 付与役とを設定し、

前記媒体付与手段は、前記役の抽選結果が第 1 付与役当選であって前記有効位置に前記第 1 付与対応入賞が成立した場合に前記第 1 付与数の遊技媒体を付与するとともに、前記役の抽選結果が第 2 付与役当選であって前記有効位置に前記第 2 付与対応入賞が成立した場合に前記第 2 付与数の遊技媒体を付与し、

さらに、一の遊技回が開始される場合に、その遊技回中における新たな遊技回の開始を禁止する開始禁止手段を備え、

前記判定手段は、前記入賞が成立すべきか否かの判定を、当該入賞が成立すべき遊技回の前の遊技回において前記開始禁止手段による遊技回の開始の禁止が解除されるまでに行うとともに、

前記報知実行制御手段は、前記入賞が成立すべき遊技回の前の遊技回において前記開始禁止手段による遊技回の開始の禁止が解除されるまでに当該特別報知を開始するよう前記報知手段を制御することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

複数の絵柄を可変表示する絵柄表示手段と、

絵柄の可変表示を開始させるべく操作される始動操作手段と、

前記絵柄の可変表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、

前記始動操作手段の操作に基づいて前記絵柄の可変表示を開始させ、前記停止操作手段の操作に基づいて前記絵柄の可変表示を停止させるように、前記絵柄表示手段を制御する制御手段と、

前記絵柄の可変表示領域における予め定められた有効位置に付与対応入賞が成立したことに基いて遊技媒体を付与する媒体付与手段と、

所定の開始条件が成立した場合に遊技状態を通常遊技状態よりも遊技者に有利な特別遊技状態に移行させるとともに、当該特別遊技状態開始からの前記媒体付与手段により付与された付与累積数が予め定められた規定数に達したか否かを判断し、当該規定数に達した場合には特別遊技状態を終了させる特別遊技状態移行手段と、

遊技状況を報知する報知手段と、

当該報知手段を制御する報知制御手段とを備え、

前記付与対応入賞として、少なくとも第 1 付与対応入賞と第 2 付与対応入賞とを設定し、

前記媒体付与手段は、前記第 1 付与対応入賞が成立したことに基いて第 1 付与数の遊技媒体を付与するとともに、前記第 2 付与対応入賞が成立したことに基いて前記第 1 付与数よりも少ない第 2 付与数の遊技媒体を付与し、さらに前記特別遊技状態において遊技媒体の付与途中に前記付与累積数が前記規定数に達したとしても、その遊技回における入賞に応じた遊技媒体数の付与を完了させる構成とし、

前記第 1、第 2 付与数のうち、前記第 1 付与数の遊技媒体の付与のみが行われて前記付与累積数が前記規定数に達する場合よりも、前記第 2 付与数の遊技媒体の付与が少なくと

も 1 回行われて前記付与累積数が前記規定数に達する場合に当該付与累積数が多くなるように、それら第 1 , 第 2 付与数を設定し、

前記報知制御手段は、

前記特別遊技状態における遊技の進行状況に基づいて、前記第 2 付与対応入賞が成立するべきか否かを判定する判定手段と、

当該判定手段の判定結果に基づいて、前記第 2 付与対応入賞が成立するべき旨の特別報知を実行するように前記報知手段を制御する報知実行制御手段とを備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

前記付与累積数を把握する付与累積数把握手段を備え、

前記特別遊技状態移行手段は、前記付与累積数把握手段の把握結果に基づいて前記付与累積数が前記規定数に達したか否かを判定し、当該規定数に達した場合には特別遊技状態を終了させ、

前記判定手段は、前記付与累積数把握手段の把握結果に基づいて、前記第 2 付与対応入賞が成立するべきか否かを判定することを特徴とする請求項 4 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記始動操作手段の操作に基づいて役の抽選処理を実行する抽選手段を備え、

前記特別遊技状態移行手段は、前記役の抽選結果が移行契機役当選であって前記有効位置に移行契機入賞が成立した場合に、前記所定の開始条件が成立したとして遊技状態を前記特別遊技状態に移行させ、

前記媒体付与手段は、前記役の抽選結果が前記移行契機役当選であって前記有効位置に移行契機入賞が成立した場合に遊技媒体の付与を行わない構成であり、

前記第 1 付与数の自然数倍が前記規定数となるように当該第 1 付与数を設定した、又は前記規定数を前記第 1 付与数で除算した場合の余りが前記第 2 付与数よりも大きい数となるように前記第 1 , 第 2 付与数を設定したことを特徴とする請求項 4 又は請求項 5 に記載の遊技機。

【請求項 7】

前記始動操作手段の操作に基づいて役の抽選処理を実行する抽選手段を備え、

前記特別遊技状態移行手段は、前記役の抽選結果が移行契機役当選であって前記有効位置に移行契機入賞が成立した場合に、前記所定の開始条件が成立したとして、遊技状態を前記特別遊技状態に移行させ、

前記媒体付与手段は、前記役の抽選結果が前記移行契機役当選であって前記有効位置に移行契機入賞が成立した場合に特定数の遊技媒体の付与を行う構成であり、

前記第 1 付与数の自然数倍が前記規定数から前記特定数を引算した数となるように当該第 1 付与数を設定した、又は前記規定数から前記特定数を引算した数を前記第 1 付与数で除算した場合の余りが前記第 2 付与数よりも大きい数となるように前記第 1 , 第 2 付与数を設定したことを特徴とする請求項 4 又は請求項 5 に記載の遊技機。

【請求項 8】

前記始動操作手段の操作に基づいて役の抽選処理を実行する抽選手段を備え、

前記役として、第 1 付与役と第 2 付与役とを設定し、

前記媒体付与手段は、前記役の抽選結果が第 1 付与役当選であって前記有効位置に前記第 1 付与対応入賞が成立した場合に前記第 1 付与数の遊技媒体を付与するとともに、前記役の抽選結果が第 2 付与役当選であって前記有効位置に前記第 2 付与対応入賞が成立した場合に前記第 2 付与数の遊技媒体を付与することを特徴とする請求項 4 乃至 7 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 9】

一の遊技回が開始される場合に、その遊技回中における新たな遊技回の開始を禁止する開始禁止手段を備え、

前記判定手段は、前記第 2 付与対応入賞が成立するべきか否かの判定を、当該第 2 付与対応入賞が成立するべき遊技回の前の遊技回において前記開始禁止手段による遊技回の開

始の禁止が解除されるまでに行うとともに、

前記報知実行制御手段は、前記第 2 付与対応入賞が成立すべき遊技回の前の遊技回において前記開始禁止手段による遊技回の開始の禁止が解除されるまでに前記特別報知を開始するよう前記報知手段を制御することを特徴とする請求項 8 に記載の遊技機。

【請求項 10】

前記絵柄表示手段は、周方向に周回するとともに当該周方向に前記絵柄が複数種付された複数の周回体を備え、前記停止操作手段を前記各周回体の周回を個別に停止させるよう複数設け、

前記各周回体について各絵柄のうち一部の絵柄を視認可能とする表示窓部と、前記各周回体にそれぞれ対応させて設けられ、各周回体を周回させる駆動手段とを備えるとともに、

前記制御手段は、前記始動操作手段の操作に基づいて前記各周回体の周回を開始させるよう前記各駆動手段を開始駆動制御する開始駆動制御手段と、前記各停止操作手段の操作に基づいて対応する周回体の周回を停止させるよう前記各駆動手段を停止駆動制御する停止駆動制御手段とを備え、

前記絵柄の可変表示領域は前記表示窓部を介して視認可能な領域であり、当該視認可能な領域に前記有効位置を設定し、

前記停止駆動制御手段は、前記停止操作手段の操作タイミングから予め定められた規定期間内に対応する周回体の周回を停止させるよう前記各駆動手段を停止駆動制御するとともに、前記周回体の周回を停止させる停止態様として、前記停止操作手段の操作タイミングで前記有効位置に到達している到達絵柄を前記周回体の周回する側に予め定めた絵柄数分だけ移動させた後に停止させる停止態様を有し、

さらに、前記各周回体のうち少なくとも規定の周回体には、前記第 2 付与対応入賞を形成する第 2 付与対応絵柄を配置するとともに、前記有効位置に先に到達する第 2 付与対応絵柄と前記有効位置に次に到達する同種又は同一の第 2 付与対応絵柄との間隔が前記規定期間に前記到達絵柄の移動できる最大絵柄数より大きな非配置区間が形成されるように前記第 2 付与対応絵柄を配置したことを特徴とする請求項 8 又は請求項 9 に記載の遊技機。

【請求項 11】

遊技開始に必要な所定数の遊技媒体のベットが完了したか否かを判定するベット判定手段を備え、

前記制御手段は、前記ベット判定手段により前記ベットが完了したと判定された場合、前記始動操作手段の操作に基づいて前記絵柄の可変表示を開始させる構成とし、

さらに、前記第 1 付与役の当選確率が前記第 2 付与役の当選確率よりも高くなるように前記特別遊技状態における前記抽選処理にて参照される抽選情報を設定するとともに、

前記第 1 付与数に対して前記第 2 付与数を引算した値が前記特別遊技状態の一の遊技回においてベットされる遊技媒体数よりも大きい数となるように、それら第 1、第 2 付与数を設定し、

前記報知実行制御手段は、前記第 2 付与数の遊技媒体が付与されることにより前記付与累積数が前記規定数に達する遊技回において前記役の抽選結果が第 2 付与役当選となった場合、前記第 2 付与対応入賞を成立させるべきでない旨の成立阻止用報知を実行するよう前記報知手段を制御することを特徴とする請求項 10 に記載の遊技機。

【請求項 12】

前記各周回体の周回が開始されてからその周回が定速回転となるまで前記各停止操作手段の操作を無効化する構成とし、

前記報知実行制御手段は、前記第 2 付与数の遊技媒体が付与されることにより前記付与累積数が前記規定数に達する遊技回において前記役の抽選結果が第 2 付与役当選となった場合、前記各停止操作手段の操作の無効化が解除されるまでに前記成立阻止用報知が開始されるよう前記報知手段を制御することを特徴とする請求項 11 に記載の遊技機。